

舞政デ第26号
令和8年6月18日

RFI参加事業者様

舞鶴市政策推進部デジタル推進課

回答書

件名：舞鶴市イントラネットワーク更新の検討に係るRFI

番号	件名	質問	回答
1	仮想ブラウザ、仮想デスクトップソリューションについて	異なるセグメント間のファイルの受け渡しは検討されていますでしょうか。 また、ファイルの受渡に、無害化は必要でしょうか。	検討しています。 現在受け渡し方法についても広く情報収集しているものなので、広くご提案をお願いします。
2	端末について	Chromebook(事務系用パソコン)の利用用途についてご教授ください。 ※GoogleWorkspaceはご利用されていますでしょうか。	本市における事務系用パソコン（Chromebook）の利用用途、およびGoogleWorkspace（GWS）の利用状況は以下の通りです。 ・主な利用用途：主にGWSを利用したメール、スケジュール管理、文書作成、Web会議、チャットなどの日常的な一般事務全般で使用しています。 ・Google Workspaceの利用状況：利用しております。

3	デバイス・ユーザー数について	ご利用中の端末の台数及び、利用ユーザー数をご教授ください。	Windows マイナンバー系：約200台 約50アカウント LGWAN系：約100台 約100アカウント インターネット接続系：約50台 約20アカウント Chromebook LGWAN系：約1000台 約1100アカウント
4	保守期間について	希望する保守期間をご教授ください。	構築後5年間でご提案ください。
5	更改対象ネットワークについて	更改対象にLGWAN系基盤及びインターネット系基盤の更改は含まれるでしょうか。 ※含まれる場合、現状リソース・仮想マシンスペックのご提供をお願いいたします。	ご認識のとおりです。 なお、現状のリソースや仮想マシンにつきましては、次期ネットワークの方向性に伴い、必要なスペックや構成が大きく変動する想定です。 そのため、今回のRFIにおきましては、現行環境のスペックを踏襲する形ではなく、情報提供依頼書に記載の方針・要件に沿って、最適と考える構成および概算見積のご提示をお願いいたします。
6	インターネット系端末からLGWAN系のシステムへの通信について	LGWAN系端末からシステムに接続する際にLGWAN用Proxy経由で通信していますでしょうか。 また、利用されている場合、インターネット系端末からLGWAN用Proxyに通信させることは可能でしょうか。	ネットワーク機器およびプロキシサーバー等の組み合わせにより、インターネット系環境とは通信を適切に識別・分離して制御しております。 インターネット系端末からはLGWANのプロキシに通信することはセキュアな手法があるのなら可能かと思えます。 ご提案ください。

7	ネットワーク構成について	本庁内に設置されている機器数量表をご提供頂けますでしょうか。 またネットワーク構成図、パラメーターシートも提供可能でしたら合わせてご提供頂けますでしょうか。	セキュリティおよび情報管理の観点から、本RFIの段階での提供はいたしかねます。 現在の本庁や各拠点の規模感につきましては、参加申込時にお送りしております「現行ネットワーク機器一覧表」をご参照ください。
8	情報提供範囲について	今回ご提供する情報は「舞鶴市イントラネットワーク更新に係る情報提供依頼書」に記載範囲のみでよろしいでしょうか。もしくは追加資料としてご提供頂いている、前回調達時の調達仕様書内の項目も網羅する必要が御座いますでしょうか。	今回の情報提供依頼書に記載した「方針や課題、求める要望」の範囲を中心に、ご提案いただければ幸いです。 前回の仕様書の項目をすべて網羅していただく必要はありません。 前回の仕様書や機器一覧は、あくまで現在のネットワーク規模や拠点数を知っていただくための参考データです。前回踏襲のリプレースではなく、今回の目的である「βモデルやゼロトラストを視野に入れたネットワークのシンプル化」「運用保守の負担軽減」「ランニングコストの削減」などを実現する、柔軟な提案を期待しております。
9	(3) 情報提供を求める機能・サービス及び市の希望 ウ将来的なシステム移行を見据えて拡張性	「現在はLGWAN側で運用している文書管理等のシステムについて、将来的にインターネット環境（SaaS等）へ移行する方針を検討している」とありますが、このシステム移行に関する大まかな時期やロードマップの想定があればご教示ください。	現時点において「令和9年度（2027年度）に入札および構築を行い、令和10年度（2028年度）からの稼働開始」を想定しております。 ご質問の文書管理等のシステム移行時期につきましては、現時点で具体的な実施時期や詳細なロードマップは確定しておりません。 そのため、今回の情報提供（RFI）におきましては、将来的に各種システムがインターネット側へ移行した際にも、ネットワーク回線の帯域やセキュリティ機器の処理能力がボトルネックとならないよう、柔軟な拡張性や、トラフィックを適切に分散（ローカルブレイクアウト等）できるような、将来性を見据えたネットワーク構成のご提案をお願いいたします。

10	(2)課題 イ	「本庁を中心としたスター型ネットワークであり、かつ計39もの出先拠点を抱えている」とありますが、構成や機器のサイジングを検討するにあたり、出先拠点ごとの規模感（おおよその職員数や配置端末数など）がわかる資料を開示いただくことは可能でしょうか。	出先拠点ごとの詳細な職員数や端末数の資料につきましては、本RFIの段階での開示はいたしかねます。 構成やサイジングの参考として、出先拠点（39拠点）の規模感は以下の通り「小規模な拠点が多数を占める」と捉えてご検討ください。 本庁舎： 職員数 約900名 / 端末数 約1000台 西支所：職員数 約40名 / 端末数 約65台 出先拠点（1拠点あたりの平均）： 職員数 約2～5名 / 端末数 約2～5台（※一部、10～20名規模の出先機関が数カ所あります）
11	(2)課題 オ	現在、マイナンバー系Windowsパソコン、事務用Chromebook、Windowsパソコンの3種類のパソコンが配備されているとのことですが、全体の規模感を把握するため、それぞれの概算の配備台数をご教示いただくことは可能でしょうか。	No 3 の回答のとおり
12	その他	今回のイントラネットワーク更新の検討にあたり、現在各拠点に設置されている主要なネットワーク機器等の保守満了時期（更新）はいつ頃を想定されていますでしょうか。	現在各拠点に設置されている主要機器の保守満了時期につきましては、個別の具体的な時期の開示はいたしかねます。 本市としては、既存機器の個々の保守期限に関わらず、令和10年度からの次期ネットワーク稼働開始に合わせて、原則としてすべての対象機器を一斉に新しく更新する想定であります。 そのため、今回のRFIにおきましては、現行機器の保守期限にとらわれることなくご提案をお願いいたします。

13	その他	次期更新の到達点について、現行 α' モデルの最適化、 β モデルへの移行、 β' モデルへの発展、完全ゼロトラスト化の想定時期をご教示ください。	各モデルの具体的な想定時期やロードマップは、現時点では確定しておりません。 今回のRFIにおきましては、将来的な完全ゼロトラスト化を見据え、初期導入時からどのようなロードマップで移行していくのが本市にとって最適か、知見を活かしたスケジュールや移行アプローチのご提案をお願いいたします。
14	ChromebookとWindows 端末の利用用途について	以下端末はどのように使い分けておられますでしょうか。 ・マイナンバー系Windowsパソコン ・事務用Chromebook ・Windowsパソコン	・マイナンバー系Windowsパソコン：個人番号事務等を行うための専用端末。 ・事務用Chromebook：職員が日常的な業務で利用。 ・Windowsパソコン（LGWAN）：主にChromebookでは動作しない、外部機関等との連携において必要な形式のファイル実行で利用。 ・Windowsパソコン（インターネットSG系）：図書館や施設予約システムの受付で利用。
15	リモートワークについて	現在のリモートワークご利用頻度についてお教えください。 また、将来的なリモートワークの拡張について展望等ございますでしょうか。	現在の利用頻度および将来的な展望については、以下の通りです。 ・現在の利用頻度：現在は、職員に配備しているChromebookを持ち出すことで、インターネット環境（GWS等）の利用は可能となっています。ただし、文書管理等の内部事務システムがLGWAN環境下にあるため、リモートワークでの内部事務は利用不可です。 ・将来的な拡張の展望：将来的に内部事務システム等がインターネット環境（SaaS等）へ移行した際には、「Chromebookを持ち出すだけで、庁外からでも大半の通常業務（内部事務含む）をセキュアな環境で行えること」を目指しております。 今回のRFIにおきましては、将来的・理想的には「Chromebookの持ち出しへの一本化」を目指しつつも、内部事務システムが完全にインターネットへ移行するまで

			の「過渡期の対応」として、あるいはインターネット移行が難しい一部業務の継続性の観点から、どのように次期ネットワークへ統合・最適化していくべきか（またはより安価でセキュアな代替案があるか）についてもご提案いただけますと幸いです。
16	GWS環境にてご利用の機能について	現在、GWS環境にてご利用されている機能について教えてください。	No 2 の回答のとおり
17	マイナンバー系について	マイナンバー系の関連機器については、“新規更改対象”というより、既存機器を活かしつつ必要な設定変更で対応する前提と思われますので、今回の主調達範囲外、または別途調達扱いという理解であっていますでしょうか。	ご認識のとおりです。 ただし、本市が目指す「将来的な統合・連携」を見据え、既存のマイナンバー系環境を活かしつつ、庁内系ネットワークとどのように安全に連携・認証連携させるべきか、といった『全体最適に向けた構成案や技術的なアプローチ』につきましては、ぜひ積極的なご提案をお願いいたします。